

2026年度入学者選抜の変更等に関する予告

成蹊大学では、2026年度以降の入学者選抜を次のとおり変更します。

以下は現時点の予定であり、今後変更の可能性があります。

I. 2教科型グローバル教育プログラム統一入試（G方式）の廃止について

成蹊大学では、2026年度から新たな学びの場として「国際共創学部（仮称）・設置構想中」^{※1}の新設と学部横断型プログラム「成蹊 Global Study Program(以下、成蹊 GSP)」^{※2}の開設を予定しています。

これに伴い、2025年度を最後に学部横断型グローバル教育プログラム（EAGLE）は募集停止^{※3}とし、2026年度入学者選抜からEAGLE生選抜用の一般選抜入学試験「2教科型グローバル教育プログラム統一入試（G方式）」を廃止いたします。

II. 一般選抜における変更について

【I】教科・科目の変更について

一般選抜における教科・科目を、別紙②のとおり変更いたします。

【II】全学部統一入試（E方式）の変更について

全学部統一入試（E方式）において、別紙②のとおり英語外部検定試験を利用（換算点方式）することができるようになります。

III. 総合型選抜における変更について

2023年12月に既にお知らせしておりますとおり、総合型選抜で実施している外国人特別受験において、日本留学試験の受験が必須となります。必要な受験科目については、別紙③をご確認ください。

<お問い合わせ> 成蹊大学アドミッションセンター

TEL : 0422-37-3533 Email : nyushi@jim.seikei.ac.jp

※1 国際共創学部（仮称・設置構想中）の情報についてはWebサイトをご覧ください<<https://www.seikei.ac.jp/university/newfaculty/>>

※2 成蹊 GSP は、国際理解教育を通じた人間性の育成、およびグローバル社会を意識した言語能力(高度な英語力・質問力・発信力)と多様な価値観を持つ他者と協働して積極的に課題に取り組める真のグローバル力の育成を目指すプログラムです。詳細は別紙①をご覧ください。

※3 EAGLE は原則として2025年度入学生までの修了まで継続いたします。

2024年3月

成蹊大学

成蹊 Global Study Program (2026年度以降入学生対象) の開設構想について

成蹊大学では、2026年度以降の入学生を対象とした、全学共通の学部横断型プログラム「成蹊 Global Study Program(以下、成蹊 GSP)」を開設する予定です。成蹊 GSP は、グローバル化時代に貢献できるスキルや積極性と柔軟性(レジリエンス)を備えた人材を育成することを基本コンセプトとしています。また、国際理解教育を通じた人間性の育成、およびグローバル社会を意識した言語能力(高度な英語力・質問力・発信力)と多様な価値観を持つ他者と協働して積極的に課題に取り組める真のグローバル力の育成を教育目標として、海外留学も見据えたプログラム内容を展開予定です。

成蹊 GSP の概要・特長は以下の通りですが、構想段階のため、いずれも変更の可能性があります。予めご了承ください。なお、当該プログラムについては、詳細が決まり次第、Web ページなどで随時公開いたします。

概	要
---	---

コース名称：成蹊 Global Study Program

対象学生：2026年度以降入学生（全学部学生が対象）

※国際共創学部(仮称・設置構想中)が設置された場合は当該学生も含む

予定定員：90名(学内選抜型：入学後に選抜)

開始年次：2年次（理工学部は3年次からでも可）

修了要件：設定された単位を修得し要件をクリアすれば修了(単位数・要件は調整中)

主	な	特	長
---	---	---	---

1. 学部横断型の選抜制プログラム：異なる学部・学科から選抜された意欲と向上心旺盛な仲間と切磋琢磨して学びます（成蹊大学では全学部の学生が吉祥寺のワンキャンパスで学びます）。
2. 英語力強化：実践的な授業で4技能のスキル向上を目指します。
3. 成蹊 GSP 専用のゼミを開講：質問力、提案力、クリティカルシンキングの力を養成します。留学準備としても実社会への訓練としても重要なスキルを身につけます。
4. 英語を使った授業：学際的なトピックを多数用意、協定留学生（海外の大学から成蹊大学に留学をしている学生）も授業に参加します。
5. 短期および中長期の留学支援：授業料減免や留学奨学金で海外留学を後押しします（詳細は調整中）。
6. オープンバッジ修了証の授与：卒業を待たずにプログラム修了時点でデジタル証明書を発行します（就職活動時の活用が期待されます）。

以上

2026年度 一般選抜実施教科・出題科目等

2024年3月

3教科型学部個別入試(A方式)

学部	学科・専攻	教科	出題科目	配点	試験時間		
経済学部	経済数理学科	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A※1、数学B(数列、統計的な推測)	200点	60分		
		外国語・国語	「英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)」、「現代の国語、言語文化(近代以降の文章)、論理国語」	200点 (外国語100点、 国語100点)	90分		
	現代経済学科	地理歴史または 公民または数学	「日本史探究」、「世界史探究」、「政治・経済」、「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A※1、数学B(数列、統計的な推測)」のうちから1科目選択。	100点	60分		
		外国語・国語	「英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)」、「現代の国語、言語文化(近代以降の文章)、論理国語」	200点 (外国語100点、 国語100点)	90分		
経営学部	総合経営学科	国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)、論理国語	100点	60分		
		地理歴史または 数学	「日本史探究」、「世界史探究」、「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)」のうちから1科目選択。	100点	60分		
		外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	150点	60分		
法学部	法律学科 政治学科	国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)、論理国語	100点	60分		
		地理歴史または 公民または数学	「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「政治・経済」、「数学Ⅰ(データの分析を除く)、数学Ⅱ、数学A※1」のうちから1科目選択。	100点	60分		
		外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	120点	60分		
文学部	英語英米文学科 日本文学科 国際文化学科 現代社会学科	国語	現代の国語、言語文化(漢文を除く)、論理国語、文学国語、古典探究(漢文を除く)	英語英米文 150点	日本文 150点	国際文化 現代社会 150点	60分
		地理歴史	「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」のうちから1科目選択。	100点	100点	100点	60分
		外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	200点	100点	150点	60分
国際共創学部* (国際共創学科)	国際日本学専攻 環境サステナビリティ 学専攻	国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)、論理国語	100点			
		地理歴史または 公民または数学	「日本史探究」、「世界史探究」、「地理総合、地理探究」、「政治・経済」、「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A※1、数学B(数列、統計的な推測)」のうちから1科目選択。	150点			
		外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	200点			
理工学部 (理工学科)	データ数理専攻 コンピュータ科学専攻 機械システム専攻 電気電子専攻 応用化学専攻	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A※1、数学B(数列)、数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)	120点	90分		
		理科	「物理(物理基礎、物理)」、「化学(化学基礎、化学)」、「生物(生物基礎、生物)」のうちから1科目選択。	120点	80分		
		外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	120点	60分		

※1: 数学Aの出題範囲は、全分野とする。

◎選択科目において、科目間の難易度の差による有利・不利をなくす等のため、得点調整を行う場合がある。
なお、得点調整時に生じた小数点以下の得点は小数第3位で四捨五入する。

*国際共創学部(仮称)は2026年4月開設に向けて設置構想中です。記載事項については現時点での予定であり、今後変更される可能性があります。

2026年度 一般選抜実施教科・出題科目等

2024年4月5日

2教科型全学部統一入試(E方式)

学部	学科・専攻	教科	出題科目	配点	試験時間		
経済学部	経済数理学科	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A※1、数学B(数列)、数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)	200点	75分		
		外国語※2	「本学独自問題の外国語(英語)」または「別表に定める英語外部検定試験のスコア」のいずれかを合否判定に利用する。 「本学独自問題の外国語(英語)」の出題科目:(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	300点	90分		
	現代経済学科	国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)	200点	75分		
		外国語※2	「本学独自問題の外国語(英語)」または「別表に定める英語外部検定試験のスコア」のいずれかを合否判定に利用する。 「本学独自問題の外国語(英語)」の出題科目:(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	300点	90分		
経営学部	総合経営学科	国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)	200点	75分		
		外国語※2	「本学独自問題の外国語(英語)」または「別表に定める英語外部検定試験のスコア」のいずれかを合否判定に利用する。 「本学独自問題の外国語(英語)」の出題科目:(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	400点	90分		
法学部	法律学科 政治学科	国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)	200点	75分		
		外国語※2	「本学独自問題の外国語(英語)」または「別表に定める英語外部検定試験のスコア」のいずれかを合否判定に利用する。 「本学独自問題の外国語(英語)」の出題科目:(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	300点	90分		
文学部	英語英米文学科 日本文学科 国際文化学科 現代社会学科	国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)	200点	300点	200点	75分
		外国語※2	「本学独自問題の外国語(英語)」または「別表に定める英語外部検定試験のスコア」のいずれかを合否判定に利用する。 「本学独自問題の外国語(英語)」の出題科目:(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	300点	200点	300点	90分
国際共創学部* (国際共創学科)	国際日本学専攻	国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)	200点	75分		
		外国語※2	「本学独自問題の外国語(英語)」または「別表に定める英語外部検定試験のスコア」のいずれかを合否判定に利用する。 「本学独自問題の外国語(英語)」の出題科目:(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	400点	90分		
	環境サステナビリティ学専攻	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A※1、数学B(数列)、数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)	300点	75分		
		外国語※2	「本学独自問題の外国語(英語)」または「別表に定める英語外部検定試験のスコア」のいずれかを合否判定に利用する。 「本学独自問題の外国語(英語)」の出題科目:(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	400点	90分		
理工学部 (理工学科)	データ数理専攻 コンピュータ科学専攻 機械システム専攻 電気電子専攻 応用化学専攻	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A※1、数学B(数列)、数学C(ベクトル・平面上の曲線と複素数平面)	300点	75分		
		外国語※2	「本学独自問題の外国語(英語)」または「別表に定める英語外部検定試験のスコア」のいずれかを合否判定に利用する。 「本学独自問題の外国語(英語)」の出題科目:(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	300点	90分		

※1: 数学Aの出題範囲は、全分野とする。

※2: 英語外部検定試験のスコアを証明する所定の書類を提出した者が、本学独自問題の外国語(英語)も受験した場合は、いずれか高得点のものを合否判定に利用する。

英語外部検定試験のスコアは、別表に定める基礎換算点をもとに、各学部の配点に合わせて再計算する。

*国際共創学部(仮称)は2026年4月開設に向けて設置構想中です。記載事項については現時点での予定であり、今後変更される可能性があります。

別表

		試験名称				
		ケンブリッジ 英語検定	実用英語 技能検定 英検S-CBT 英検S-Interview を含む	GTEC (Advanced Basic CBT)	TEAP	TEAP CBT
基礎 換 算 点 *	100点	180～	2600～	1350～	375～	800
	90点	160～179	2300～2599	1180～1349	309～374	600～795
	70点	140～159	1950～2299	930～1179	225～308	420～595
	45点	130～139	1825～1949	805～929	180～224	334～415

*上表未満のスコアの場合は換算点はありません(0点)。
基礎換算点をもとに、各学部の配点に合わせて再計算する。
(例)配点300点の場合、基礎換算点の得点を3倍にする。

<英語外部検定試験利用時の注意事項>

- 英語外部検定試験は、2024年1月以降に受験したものを有効とする。
- 英検(従来型)、英検S-Interviewについては、二次試験を2024年1月以降に受験したものを有効とする。
- いずれかのスコアを証明する証明書の原本もしくは、Certified True Copy(出身学校等により原本から正しく複製されたものであることの証明を受けた書類)を提出すること。利用できる検定試験のスコアは1つのみとする。
- 証明書が未提出の場合、基礎換算点は0点とする。
- 異なる実施回の各技能スコアを組み合わせることは不可。同一実施回のスコアのみ有効とする。
- * 実用英語技能検定の一次試験免除者については、二次試験受験時に申請した一次試験受験回のスコアと、二次試験のスコアを組み合わせることは可とする。
- ケンブリッジ英語検定は、受検レベルは問わず、Cambridge English スケールスコアを基準とする。
- ケンブリッジ英語検定は、中高生対象の Cambridge English for Schools も利用可とする。
- 実用英語技能検定は、級の合格・不合格ではなく、CSEスコア(CSE2.0)を基準とする。
- 実用英語技能検定は、英検(従来型)の一次試験のスコア(3技能スコア)のみ提出することは不可。
- GTEC は、検定実施で返却される OFFICIAL SCORE CERTIFICATE のスコアのみ提出可とする。
- TEAP は、4技能受験パターン¹⁾のスコアのみ提出可とする。

2026年度 一般選抜実施教科・出題科目等

2024年3月

共通テスト利用3教科型入試(C方式)

学部	学科・専攻	教科	出題科目	配点	
経済学部	経済数理学科	外国語	「英語」	200点※1	
		数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	400点※2	
		下記の科目のうちから1科目選択。 複数科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。 ただし、地理歴史、公民及び理科においては、次のとおり扱う。 ・地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ・理科において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
		国語	「国語」(近代以降の文章)	100点※9	
		地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」		
		公民	「公共、倫理」、「公共、政治・経済」		
	理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」			
	現代経済学科	外国語	「英語」	200点※1	
		下記の科目のうちから1科目選択。 ただし、地理歴史および公民において2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
		地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	200点※2	
公民		「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
下記の科目のうちから1科目選択。 複数科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。 ただし理科においては、次のとおり扱う。 ・理科において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。					
国語		「国語」(近代以降の文章)	200点※2		
数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」				
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」				
経営学部	総合経営学科	国語	「国語」(近代以降の文章)	300点※4	
		外国語	「英語」	400点※5	
		下記の科目のうちから1科目選択。 複数科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。 ただし、地理歴史、公民および理科においては、次のとおり扱う。 ・地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ・理科において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
		地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、 「地理総合、歴史総合、公共」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」	300点※3	
		数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」		
		理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」		
		情報	「情報Ⅰ」		
法学部	法律学科 政治学科	国語	「国語」(近代以降の文章)	300点※4	
		外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」のうちから1科目選択。	400点※6	
		下記の科目のうちから1科目選択。 複数科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。 ただし、地理歴史、公民及び理科においては、次のとおり扱う。 ・地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ・理科において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
		地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、 「地理総合、歴史総合、公共」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」	300点※3	
		数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」		
		理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」		

2026年度 一般選抜実施教科・出題科目等

2024年3月

共通テスト利用3教科型入試(C方式)

学部	学科・専攻	教科	出題科目	配点	
文学部	英語英米文学科	国語	「国語」	200点	
		外国語	「英語」	400点※5	
		下記の科目のうちから1科目選択。 複数科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。 ただし、地理歴史、公民及び理科においては、次のとおり扱う。 ・地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ・理科において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
		地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	100点	
		公民	「公共、倫理」、「公共、政治・経済」		
		数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」		
		理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」		
		情報	「情報Ⅰ」		
		日本文学科	国語	「国語」	400点※7
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」のうちから1科目選択。	200点※1
	下記の科目のうちから1科目選択。 複数科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。 ただし、地理歴史、公民及び理科においては、次のとおり扱う。 ・地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ・理科において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。				
	地理歴史		「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	100点	
	公民		「公共、倫理」、「公共、政治・経済」		
	数学		「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」		
	理科		「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」		
	情報		「情報Ⅰ」		
	国際文化学科 現代社会学科		国語	「国語」	200点
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」のうちから1科目選択。	200点※1
		下記の科目のうちから1科目選択。 複数科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。 ただし、地理歴史、公民及び理科においては、次のとおり扱う。 ・地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ・理科において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
		地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	100点	
公民		「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
数学		「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」			
理科		「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」			
情報		「情報Ⅰ」			

2026年度 一般選抜実施教科・出題科目等

2024年3月

共通テスト利用3教科型入試(C方式)

学部	学科・専攻	教科	出題科目	配点	
国際共創学部* (国際共創学科)	国際日本学専攻	国語	「国語」(近代以降の文章)	200点※2	
		外国語	「英語」	400点※5	
		下記の科目のうちから1科目選択。 複数科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。ただし、地理歴史、公民及び理科においては、次のとおり扱う。 ・地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ・理科において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
		地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	300点※3	
		公民	「公共、倫理」、「公共、政治・経済」		
	数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」			
	理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」			
	環境サステナビリティ学専攻	外国語	「英語」	400点※5	
		数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	200点 (100点×2科目)	
		下記の科目のうちから1科目選択。 複数科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。ただし、地理歴史、公民及び理科においては、次のとおり扱う。 ・地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。 ・理科において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
国語		「国語」(近代以降の文章)	200点※10		
地理歴史		「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」			
公民	「公共、倫理」、「公共、政治・経済」				
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」				
理工学部 (理工学科)	データ数理専攻 コンピュータ科学専攻 機械システム専攻 電気電子専攻 応用化学専攻	数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	200点	
		理科	「物理」「化学」「生物」のうちから1科目選択。 ただし、理科において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。	200点※2	
		下記の科目のうちから1科目選択。 ただし、2科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。			
		国語	「国語」(近代以降の文章)	200点※8	
		外国語	「英語」		

◎得点換算時に生じた小数点以下の得点は切り捨てる。

◎理科の基礎を付した科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎)については、基礎を付した科目2科目の受験で1科目とみなす。

◎「地理総合、歴史総合、公共」については、出題範囲(地理総合、歴史総合、公共)のうち2科目の受験で1科目とみなす。

※1:「英語」はリーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点、またはリーディング(100点満点)を200点満点に換算したもののうち、いずれか高い方の得点を合否判定に使用する。

※2:大学入学共通テストの配点100点を200点満点に換算する。

※3:大学入学共通テストの配点100点を300点満点に換算する。

※4:大学入学共通テストの配点110点を300点満点に換算する。

※5:リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点を400点満点に換算したもの、またはリーディング(100点満点)の得点を400点満点に換算したもののうち、いずれか高い方の得点を合否判定に使用する。

※6:「英語」はリーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点を400点満点に換算したもの、またはリーディング(100点満点)の得点を400点満点に換算したもののうち、いずれか高い方の得点を合否判定に使用する。他の科目は大学入学共通テストの配点200点を400点満点に換算する。

※7:大学入学共通テストの配点200点を400点満点に換算する。

※8:「国語」(近代以降の文章)は大学入学共通テストの配点110点を200点満点に換算する。「英語」はリーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点、またはリーディング(100点満点)を200点満点に換算したもののうちいずれか高い方の得点を採用する。

※9:「国語」(近代以降の文章)は大学入学共通テストの配点110点を100点満点に換算する。

※10:「国語」(近代以降の文章)は大学入学共通テストの配点110点を200点満点に換算する。地理歴史、公民、理科は大学入学共通テストの配点100点を200点満点に換算する。

*国際共創学部(仮称)は2026年4月開設に向けて設置構想中です。記載事項については現時点での予定であり、今後変更される可能性があります。

2026年度 一般選抜実施教科・出題科目等

2024年3月

共通テスト利用4教科6科目型奨学金付入試(S方式)

学部	専攻	教科	出題科目	配点	
理工学部 (理工学科)	データ数理専攻 コンピュータ科学専攻 機械システム専攻 電気電子専攻 応用化学専攻	数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	200点	
		理科	「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目選択。	400点※1	
		下記の科目のうちから1科目選択。 ただし、地理歴史、公民において、2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			100点
		地理歴史および公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、「地理総合、歴史総合、公共」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」		
		情報	「情報Ⅰ」		
		下記の科目のうちから1科目選択。 ただし、2科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。			200点※2
		国語	「国語」(近代以降の文章)		
外国語	「英語」				

◎得点換算時に生じた小数点以下の得点は切り捨てる。

◎「地理総合、歴史総合、公共」については、出題範囲(地理総合、歴史総合、公共)のうち2科目の受験で1科目とみなす。

※1: 大学入学共通テストの配点100点を200点満点に換算する。

※2: 「国語」(近代以降の文章)は大学入学共通テストの配点110点を200点満点に換算する。「英語」はリーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点、またはリーディング(100点満点)を200点満点に換算したもののうちいずれか高い方の得点を合否判定に使用する。

2026年度 一般選抜実施教科・出題科目等

2024年3月

〔共通テスト・独自併用入試〕
5科目型国立併願アシスト入試(P方式)

学部	学科	試験	教科	出題科目	配点	
経済学部	経済数理学科	独自	外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	200点※1	
		大学 入学 共通 テスト	外国語	「英語」	200点※2	
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	400点※3	
			下記の科目のうちから1科目選択。 ただし、地理歴史および公民において2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
			地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	100点	
			公民	「公共、倫理」、「公共、政治・経済」		
			下記の科目のうちから1科目選択。複数科目を受験した場合は、①「国語」、②『理科』(2科目受験した場合は第1解答科目)のうち 高得点の科目を合否判定に使用する。			
	国語	「国語」	100点※4			
	理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」				
	現代経済学科	独自	外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	200点※1	
		大学 入学 共通 テスト	国語	「国語」	200点	
			外国語	「英語」	200点※2	
			数学①	「数学Ⅰ、数学A」	100点	
			下記の科目のうちから1科目選択。 ただし、地理歴史および公民において2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
地理歴史			「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	100点		
公民			「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
下記の科目のうちから1科目選択。複数科目を受験した場合は、①「数学Ⅱ、数学B、数学C」、②『理科』(2科目受験した場合は第1 解答科目)のうち高得点の科目を合否判定に使用する。						
数学②	「数学Ⅱ、数学B、数学C」	100点				
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」					

2026年度 一般選抜実施教科・出題科目等

2024年3月

〔共通テスト・独自併用入試〕
5科目型国立併願アシスト入試(P方式)

学部	学科	試験	教科	出題科目	配点	
経営学部	総合経営学科	独自	外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	200点※1	
		大学 入学 共通 テスト	国語	「国語」	200点	
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」のうちから1科目を選択	200点※2	
			下記の科目のうちから2科目選択。3科目受験した場合は、高得点の2科目を合否判定に使用する。ただし、地理歴史および公民の第2解答科目と「数学Ⅰ、数学A」の組合せは、合否判定に採用しない(地理歴史および公民において2科目受験した場合は、第2解答科目と「数学Ⅰ、数学A」のうち高得点の科目、および第1解答科目を採用する)。			
			地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、 「地理総合、歴史総合、公共」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」	200点 (100×2)	
			数学①	「数学Ⅰ、数学A」		
			下記の科目のうちから1科目選択。複数科目を受験した場合は、①「数学Ⅱ、数学B、数学C」、②『理科』(2科目受験した場合は第1解答科目)、③「情報Ⅰ」のうち高得点の科目を合否判定に使用する。			
			数学②	「数学Ⅱ、数学B、数学C」	100点	
			理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」		
		情報	「情報Ⅰ」			
法学部	法律学科 政治学科	独自	外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	200点※1	
		大学 入学 共通 テスト	国語	「国語」	200点	
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」のうちから1科目を選択	200点※2	
			下記の科目のうちから2科目選択。3科目受験した場合は、高得点の2科目を合否判定に使用する。ただし、地理歴史および公民の第2解答科目と「数学Ⅰ、数学A」の組合せは、合否判定に採用しない(地理歴史および公民において2科目受験した場合は、第2解答科目と「数学Ⅰ、数学A」のうち高得点の科目、および第1解答科目を採用する)。			
			地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」、 「地理総合、歴史総合、公共」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」	200点 (100×2)	
			数学①	「数学Ⅰ、数学A」		
			下記の科目のうちから1科目選択。複数科目を受験した場合は、①「数学Ⅱ、数学B、数学C」、②『理科』(2科目受験した場合は第1解答科目)のうち高得点の科目を合否判定に使用する。			
			数学②	「数学Ⅱ、数学B、数学C」	100点	
			理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」		

2026年度 一般選抜実施教科・出題科目等

2024年3月

〔共通テスト・独自併用入試〕
5科目型国立併願アシスト入試(P方式)

学部	学科	試験	教科	出題科目	配点	
文学部	英語英米文学科	独自	外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	200点※1	
		大学入学共通テスト	国語	「国語」	200点	
			外国語	「英語」	200点※2	
			下記の科目のうちから3科目を合否判定に使用する。ただし、地理歴史および公民のうちから1科目(2科目受験した場合は、第1解答科目)は必ず合否判定に使用する。残りの2科目については、①「地理歴史および公民の第2解答科目」、②「数学Ⅰ、数学A」、③「数学Ⅱ、数学B、数学C」、④「理科」(2科目受験した場合は第1解答科目)、⑤「情報Ⅰ」のうち高得点の2科目を合否判定に使用する。			
			地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	300点 (100×3)	
			公民	「公共、倫理」、「公共、政治・経済」		
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」		
	理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」				
	情報	「情報Ⅰ」				
	日本文学科	独自	国語	現代の国語、言語文化(近代以降の文章)	200点※1	
		大学入学共通テスト	国語	「国語」	200点	
			外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」のうちから1科目選択。	200点※2	
			下記の科目のうちから3科目を合否判定に使用する。ただし、地理歴史および公民のうちから1科目(2科目受験した場合は、第1解答科目)は必ず合否判定に使用する。残りの2科目については、①「地理歴史および公民の第2解答科目」、②「数学Ⅰ、数学A」、③「数学Ⅱ、数学B、数学C」、④「理科」(2科目受験した場合は第1解答科目)、⑤「情報Ⅰ」のうち高得点の2科目を合否判定に使用する。			
			地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	300点 (100×3)	
			公民	「公共、倫理」、「公共、政治・経済」		
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」		
	理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」				
	情報	「情報Ⅰ」				
国際文化学科 現代社会学科	独自	外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	200点※1		
	大学入学共通テスト	国語	「国語」	200点		
		外国語	「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」のうちから1科目選択。	200点※2		
		下記の科目のうちから3科目を合否判定に使用する。ただし、地理歴史および公民のうちから1科目(2科目受験した場合は、第1解答科目)は必ず合否判定に使用する。残りの2科目については、①「地理歴史および公民の第2解答科目」、②「数学Ⅰ、数学A」、③「数学Ⅱ、数学B、数学C」、④「理科」(2科目受験した場合は第1解答科目)、⑤「情報Ⅰ」のうち高得点の2科目を合否判定に使用する。				
		地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	300点 (100×3)		
		公民	「公共、倫理」、「公共、政治・経済」			
		数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」			
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」					
情報	「情報Ⅰ」					

2026年度 一般選抜実施教科・出題科目等

2024年3月

〔共通テスト・独自併用入試〕
5科目型国立併願アシスト入試(P方式)

学部	学科	試験	教科	出題科目	配点	
国際共創学部* (国際共創学科)	国際日本学専攻	独自	外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	200点※1	
		大学入学共通テスト	国語	「国語」	200点	
			外国語	「英語」	200点※2	
			下記の科目のうちから3科目を合否判定に使用する。ただし、地理歴史および公民のうちから1科目(2科目受験した場合は、第1解答科目)は必ず合否判定に使用する。残りの2科目については、①「地理歴史および公民の第2解答科目」、②「数学Ⅰ、数学A」、③「数学Ⅱ、数学B、数学C」、④「理科」(2科目受験した場合は第1解答科目)のうち高得点の2科目を合否判定に使用する。			
			地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	300点 (100点×3科目)	
			公民	「公共、倫理」、「公共、政治・経済」		
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」		
	理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」				
	環境サステナビリティ学専攻	独自	外国語	英語(英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ)	200点※1	
		大学入学共通テスト	外国語	「英語」	200点※2	
			数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	200点 (100点×2科目)	
			下記の科目のうちから1科目選択。ただし、地理歴史および公民において2科目受験した場合は、第1解答科目を採用する。			
			地理歴史	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史総合、世界史探究」	100点	
			公民	「公共、倫理」、「公共、政治・経済」		
下記の科目のうちから1科目選択。複数科目を受験した場合は、①「国語」、②「理科」(2科目受験した場合は第1解答科目)のうち高得点の科目を合否判定に使用する。						
国語	「国語」	100点※4				
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」					

◎得点換算時に生じた小数点以下の得点は切り捨てる。

◎理科の基礎を付した科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎)については、基礎を付した科目2科目の受験で1科目とみなす。

◎「地理総合、歴史総合、公共」については、出題範囲(地理総合、歴史総合、公共)のうち2科目の受験で1科目とみなす。

※1: 試験実施日および試験問題は、2教科型全学部統一入試(E方式)と共通。

※2: 「英語」はリーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点、またはリーディング(100点満点)を200点満点に換算したもののうちいずれか高い方の得点を合否判定に使用する。

※3: 大学入学共通テストの配点100点を200点満点に換算する。

※4: 「国語」は大学入学共通テストの配点200点を100点満点に換算する。

*国際共創学部(仮称)は2026年4月開設に向けて設置構想中です。記載事項については現時点での予定であり、今後変更される可能性があります。

2026年度AO マルデス入試における外国人特別受験の出願資格の変更について

2023年12月

成蹊大学

2026年度のAO マルデス入試から、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の受験を外国人特別受験の出願資格とします。学部・学科ごとに必要となる「日本留学試験」の受験科目は下記をご確認ください。

なお、予告内容は現時点のものであり、予告内容について追加・変更等が生じた際は、速やかに本学入試情報サイトにてお知らせいたします。また、出願資格・審査方法等の詳細については、必ず出願前に2026年度のAO マルデス入学試験要項（2025年4月発行予定）をご確認ください。

記

1. 対象となる入試・出願区分

AO マルデス入試・外国人特別受験

2. 追加する出願資格

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」（出願開始日時点で有効期間内にあるスコアのみ認める）の以下科目を受験していること。

学部・学科	出題科目	出題言語
経済学部 経済数理学科	「日本語（記述を含めない）」、「数学（コース2）」	日本語のみ （英語は不可）
経済学部 現代経済学科	「日本語（記述を含めない）」、「総合科目」	日本語のみ （英語は不可）
経営学部 総合経営学科	「日本語（記述を含める）」、「総合科目」	日本語のみ （英語は不可）
法学部 法律学科	「日本語（記述を含めない）」、「総合科目」	日本語のみ （英語は不可）
法学部 政治学科		
文学部 英語英米文学科	「日本語（記述を含める）」、「総合科目」	日本語のみ （英語は不可）
文学部 日本文学科		
文学部 国際文化学科		
文学部 現代社会学科		
理工学部 理工学科	「日本語（記述を含めない）」、「数学（コース2）」、 「理科（[物理・化学・生物]のうち2科目）」	日本語のみ （英語は不可）

以上